

月刊 動労千葉

動労千葉結成10周年!

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

1979.12.28 No. 3139

12/20 京千支社「90・3」改「概要」出す 「反合・運動保安確立」を主張し、要員に「AT」改阻止!

具体的労働条件を早期に提示せよ!

十二月二十日、JR東日本千葉支社当局は、「九〇・三ダイ改」(三月十日実施予定)の概要提案をおこなってきた。

しかし、労働条件、要員関係等については、「一月中には提示したい」と言うにとどまっている。要員関係が一月では、

A・Bダイヤ、作業ダイヤなど具体的な労働条件は、さらに遅れることになるであろう。

JR千葉支社当局は、動労千葉からの再三再四にわたる「早期提示」の要求を無視してわれわれにとって最も重要な労働条件の確定時期である「

さらなる要員合理化、安全切り捨て

今回の概要提案によって明らかとなったものだけを見て、「九〇・三ダイ改」は、さらなる要員合理化―労働強化―運転保安切り捨てを押し進める内容のものである。運転関係について見ると、

- (1) 事務要員の見直し(習志野・館山・勝浦・銚子)
- (2) 構内関係要員の見直し(習志野・木更津・千葉)

「ダイ改」をまたしても、充分な団交の期間をもうけることもなく、一方的に強行しようとしているのである。

しかも、この点についての追及に対して、言うにことかいて「十二・五ストがあつたから二〜三週間遅れた」というのだ。

「具体的労働条件の早期提示」は、今次ストライキの重要な要求項目である。このような回答こそ、JR千葉支社当局がスト回避に向けて何ら誠意ある努力をせず、ただひたすらスト潰しにのみ全精力をつぎこんできたことを自ら認めるものに他ならない。

さらなる要員合理化、安全切り捨て

- (3) 検査業務の効率化(習志野・幕張・京葉)
 - (4) 派出検査体制の見直し(錦糸町・津田沼派出の廃止)
- 営業関係では、
- (1) 出改札体制等の見直し(出改札の兼掌化)
 - (2) 曜日波動に合わせた出面の見直し
 - (3) 運転取扱業務(ホーム要員)の省略

- (4) 事務職の見直し
- (5) 波動要員の見直し
- (6) 旅行センター体制の見直し

等と内容とする合理化提案が行われた。

また、本線乗務員についても、来年四月からの導入が提案されている「休日制度改悪」の攻撃ともからんで、交番数の削減など、さらなる労働強化が画策されてくること

さらには、全面開業される

る京葉線においては、普通・快速・通勤快速・休日快速など停車駅が極めてふくそうしたものとなることの問題点等が明らかとなった。

JR当局は、早期に具体的労働条件を提示し、誠意ある団体交渉を行え! 「九〇・三ダイ改」合理化を阻止しよう! 反合・運動保安確立に向け、ストライキで闘おう!

安全管理体制の問題あり

<3138号のつがま>

十八日に発生したにもかかわらず二十日に行われた運転保安と「九〇・三ダイ改」に関する団交の席にのぞんだ運転関係をはじめとする支社の幹部が誰も知らないということである。これでは、とうてい安全が保たれるはずはない。われわれが口をすっぱくして指摘し続けてきたとおり、JRの安全性は危機的状況におちいつている。にもかかわらず、

12/18に発覚したAT改阻止! 支社幹部「知らなかった」?!

この間JR当局は、何ら抜本的な対策をとろうとしていないどころか、当該労働者のみ責任を転嫁して事足りとし、都合の悪いことは、事故原因すら究明しようとしな

われわれは、十二・五ストを打ちぬいた地平の上に、「九〇・三ダイ改」合理化粉碎に向けて、反合・運動保安確立の闘いを強化しなければならぬ。

激闘の90年代勝利へ
来年もよろしく!
- 日刊編集委員会 -

反合・運動保安確立!

九〇・三ダイ改阻止!